

21/3/1 河村たかし名古屋市長定例記者会見（名古屋城部分）

名古屋市民オンブズマンによる、半自動文字起こしアプリによる文字起こし

記者：名古屋城の関係でよろしいですか。

河村：はい

記者：あの、明日からですか、内堀の方の発掘調査結果の公開が始まるということですけど、なんか内堀の方で、地中に石列が見つかったというのが、先日の部会で報告されたんですけど市長ご存知ですか。

河村：いやあれですよ、西側に小天守を作る計画があったその、あのその遺跡だと、ではないかと。いや、その事がね。そういうのは知ってます。

記者：内容なにかはこれからの調査と思うんですけども、質問としましては、あの天守木造するように計画で、この上にですね、仮設構台を建てて重機を載せて作業するという計画ですよ。

河村：はい

記者：この石列がですね、史跡価値が高かった場合、どのような措置をするのかなと思っております。

河村：まあそこらは専門家に聞いてもらわなあかんけど、私の情報によるところだと、西側に小天守を作る計画があったんだけど、それはやっぱりなかったんじゃないのかということでは一番もう結論を見ているというある学者から聞きましたけど。

まあそれとこれと関係あるかないかちょっとわかりませんが、まあそれは丁寧に一つその専門家の皆さんがお見えになりますので、そちらで議論していただいて、まあ文化庁とも一緒にね、やっていただいて丁寧にやっていただければいいんじゃないかと思っておりますけど。

記者：でこれによってですね木造事業の計画ですね、完成時期への影響というのは出てくる可能性は

河村：それはまあ文化庁の皆さん何か議論することですけど、僕はそういうふう延びてかんようにですね、まあ死んでかないかんももうすぐ、年食ったで、ほんだではよう一刻も早く、まあ僕より年食ってる人は多く言われますよ、反対派は別ですけど、早う作ってちょうよと木造を、いっぺん上がらしてくれと、だで、はよ一刻も早く史実に基づいた千年の名古屋の誇りがね。世界への誇りができるように、祈る思いですよ。はい。祈る思いで、あとは専門家の皆さんと文化庁が皆さんが話し合っ、やっておられますんで、そこで検討されることとございます。